

市内障がい者団体の協力で投票所コミュニケーションボードを改良 ～より良い投票環境を目指して～

7月10日に執行される参議院議員通常選挙に向け、「投票所コミュニケーションボード」を市内障がい者団体の協力で改良しました。改良に当たり、項目や文章は「海老名市聴覚障害者協会」に確認いただき、イラストは「海老名市手話サークルさつき会」に描いていただき作成しました。A3サイズのものを各投票所の受付に設置予定で、6月23日の期日前投票から使用を開始しています。

海老名市選挙管理委員会では、「2団体に御協力をいただくことで、より分かりやすいコミュニケーションボードを作成することができた。引き続き投票環境の改善に努めていきたい。」としています。



※コミュニケーションボードとは

コミュニケーションの内容をイラストや文字で表示し、聴覚等に障がいのある方が指をさして相手との意思疎通を図るツール。海老名市選挙管理委員会ではバリアフリーの一環として昨年執行の衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査から導入しています。

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市選挙管理委員会事務局 電話046・235・4905

